



JP-OPM  
2002.12.16

# RIRの状況報告

JPNIC IP 事業部 鈴木 由佳

# 目次

1. 各RIRの状況報告
  1. APNIC
  2. RIPE NCC
  3. ARIN
  4. LACNIC
2. 参考情報

# RIRと地域



\* 画像は、APNICトレーニングの資料に掲載

## 各RIRの状況—APNIC

- WhoisのメンテナーオブジェクトのMAIL-FROM認証の使用停止(2002/12/17)
- Whois v3
  - IRR対応
  - 現在テストDB公開中(~2002/12/17)
- F-rootサーバのミラーサーバをアジア太平洋地域で運用することについてISCと合意
  - トライアルプロジェクトで、来年1年間にわたってコストと有効性の評価を行う
  - ミラーサーバ設置サイトは調整中

# 各RIRの状況—APNIC

- 第14回APNIC Open Policy Meeting での決定事項の実施(2002/12/2より)
- 新規
  - Criteria for the recognition of NIRs
  - Operational policy for NIRs
  - Management of Autonomous System Numbers(ASNs)
  - Experimental Allocations
  - Critical infrastructure
  - IPv6 address range for documentation purposes

# 各RIRの状況—APNIC

- 変更
  - Sub-allocations of address space by LIRs
  - IPv6 assignments to Internet Exchange Points (IXPs)

# 各RIRの近況—RIPE NCC

- 「IPv6アドレス空間管理 (IPv6 Address Space Management)」を発表
  - すべてのRIRが共有の割り振りプールから自らの会員へ割り振る
  - スパースアロケーションという手法のアドレス空間を集約させるための具体的な割り振りの運用について記載
  - RIPE、ARIN、APNICの連名

<http://www.ripe.net/ripe/docs/ipv6-sparse.html>

# 各RIRの近況—RIPE NCC

- DNS サーバーがIPv6対応

ns.ripe.net	internet address = 193.0.0.193
ns.ripe.net	IPv6 address = 2001:610:240:0:193::193



## 各RIRの状況—ARIN

- Early Registration Transfer Project
  - ARINから各RIRへのInter NIC時代のアドレスの移管プロジェクト
  - AS番号については移管完了(2002/8)
  - IPアドレスは一部移管が開始される予定(2003/1/10)

<http://www.arin.net/registration/erx/index.html>

# 各RIRの状況—ARIN

- プロポーザル紹介と現在の状況
  - 2002-2 Experimental Internet Resource Allocations  
(status:議論中)
    - 実験用のIPアドレスの割り振りについて、ARINのACは、IETFより問題点が指摘されたため、このプロポーザルは、PPMLで継続議論にすることを決定。
    - 同様の提案が9月のAPNIC OPMでも提案され、コンセンサスが得られて、実装済。
      - <意見>実験割り振りにかかわる関係をクリアにし、IETFの権限を明確化されるべきとの意見がある。

# 各RIRの状況—ARIN

- 2002-5 Amnesty Requests (status:議論中)
  - 会員、非会員、ISP、エンドユーザーにかかわらず組織は、ARINにポータブルアドレス空間を返却する際に、代わりに/24またはそれより大きなアドレス空間を受取り、その使用の正当性を示すことを要求されないようにするべきというもの。当該ブロックは12カ月以内に返却される。
    - <意見>コンタクトインフォメーションの更新に関することや、返却に関する記述の表現について意見がある。

Amnesty : 恩赦、大赦

# 各RIRの状況—ARIN

- 2002-6 Aggregation Requests(status:議論中)
  - 会員、非会員、ISP、エンドユーザーにかかわらず組織は、ARINにポータブルグループや集約できないアドレスブロックを返却する際に、代わりに/24またはそれより大きな当該のブロックを内包できる最小のブロックを受け取れるようにし、12カ月以内に返却するべきとするもの。
    - <意見>ブラックリスト化されたIPアドレスの交換のようなもので、used IPは新しいIPよりも質が悪く使いにくいのではないか、主にアビュースやスパムなど、アドレスが交換されることへのセキュリティ対策を懸念している意見が多い。リナンバリングの期間に関する意見もでている。

# 各RIRの状況—ARIN

- プロポーザル紹介と現在の状況
  - 2002-1 Lame Delegations in IN-ADDR.ARPA (status:運用まち)
  - 2002-4 Bulk Copies of ARIN's WHOIS (status:運用まち)
  - 2002-8 Privatizing POC Information(status:議論中)

## 各RIRの状況—ARIN

- ポリシープロポーザルのコメント募集  
(Public Policy Mailing List : ppml@arin.net )
  - コメント期限は2002/11/22までだったが、一部  
継続議論中

## 各RIRの状況—LACNIC

- 2002/10/31 ICANN上海会議にて  
LACNICを4番目のRIRとして最終承認

## Next Meeting

- APNIC
  - 15th APNIC Open Policy Meeting February 24-28,2003 Taipei,
- RIPE NCC
  - RIPE 44 Meeting January 27-31,2003 Amsterdam
- ARIN
  - ARIN XI April 6-9, 2003 Memphis, Tennessee
- LACNIC
  - 未定



## ML紹介

- APNIC
  - <http://www.apnic.net/community/lists/index.html>
- RIPE NCC
  - <http://www.ripe.net/ripe/about/maillists.html>
- ARIN
  - [http://www.arin.net/mailing\\_lists/index.html](http://www.arin.net/mailing_lists/index.html)
- LACNIC
  - [http://lacnic.net/en/discussion\\_boards.html](http://lacnic.net/en/discussion_boards.html)